

今月の1冊

『一瞬で子どもの心をつかむ 15人の教師!』

中野敏治／著

ごま書房新社 二〇一九年 一四〇〇円＋税

著者には四年近く前、本欄に一度登場していただきました。
〔熱血先生が号泣した! 学校で生まれた「ココロの架け橋」ご
ま書房新社、二〇一五年〕。「熱血先生」はさらなる「出会い」
を重ね、ココロの架け橋を全国に築いていたのです。

本書には、全国の教育関係者との交流活動に奔走している
著者が大切にしている、心温まる「出会い」が満載です。素
晴らしい実践の数々に、誰もが励まされ、勇気づけられるこ
とと思います。

最初に登場するのは、著者が尊敬してやまない、故山田暁
生先生。著者と山田先生の共著『この一言で子どもが伸びた』

（学事出版、二〇〇八年）が、著者の「デビュー
一本」となり、山田先生の「絶筆本」となり
ました。それはまさに心の架け橋だった
のではないのでしょうか。

著者は、山田先生の「全国には素晴らしい
教師がいる。その教師を繋ぐのも私の役目」
という遺志を継ぎ、「やまびこ会（全国教育交

流会）」の代表を務めるだけでなく、講演会講師として東奔西
走の日々を送っています。

そうした中で、人と人との「出会い」「つながり」をとて
大切にしています。「行動する方は行動する方に近づく。実践
者は実践者と繋がる」、「人と人が出会うときに、目に見えな
い何かがあります」、「出会いは神様が仕組んだドラマだと思
います」、「出会うべき人に出会うということは、偶然ではな
く、自分の心の中で無意識のうち自ら求めている人に出会っ
ているのです」、「出会いを大切にすると人は、出会いを大切に
する人と自然と繋がるのです」などと、著者は繰り返し述べ
ます。

その「出会い」を活かせる人は、「謙虚に学び、人を大切に
されている方」と続けます。そんな方々の実践をまとめたの
が本書です。書名に偽りなしです。「一瞬で子どもの心をつか
む」先生ばかりです。

素晴らしい実践が速射砲のように胸を打ちます。追い打ち
をかけるように、著者の素敵な言葉が添えられています。
「教育とは技術や方法だけではないのです。子どもへの深い想
い全てを動かしていくのです」、「環境を変えるのは、周り
を変えることではないのです。まずは自分が変わること。自
分を変えるのは自分にしかできない」等々。

「心理的事実の受容と客観的事実の指導」「解決志向のコー
チング技法」…そんな言葉はどこにもありません。「理論より
実践」。また一本取られました。

神田外語大学客員教授 嶋崎政男

